

WPA 公認 第 36 回日本パラ陸上競技選手権大会 開催要項

- 1 主催:一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
- 2 後援:愛媛県、松山市、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛県障がい者スポーツ協会
公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会 ※順不同
- 3 主管:一般財団法人愛媛陸上競技協会
- 4 協賛
オフィシャルトップパートナー
明治ホールディングス株式会社
オフィシャルウエアパートナー
株式会社アシックス
オフィシャルパートナー
三井住友海上あいおい生命保険株式会社 株式会社セレスポ 株式会社城山
エフサステクノロジーズ株式会社 中央自動車工業株式会社 みずほリース株式会社
積水化学工業株式会社 ※順不同
オフィシャルスポンサー
日本航空株式会社 マット株式会社 伊藤超短波株式会社 株式会社オージーケーカブト
株式会社モリサワ 株式会社グロップサンセリテ ※順不同
オフィシャルサポーター
株式会社グロリアアーツ 一般社団法人カンパラプレス 長谷川体育施設株式会社
松垣薬品工業株式会社 株式会社 AOKI 環境ステーション株式会社 ※順不同
- 5 協力:愛媛県パラスポーツ指導者協議会、聖カタリナ大学、中国・四国パラ陸上競技協会 ※順不同
- 6 期日:2025年4月26日(土)・27日(日)
- 7 会場:ニンジニアスタジアム 愛媛県松山市上野町乙46番地
- 8 実施種目:別紙「実施種目一覧表」による
※T/F20の対象種目はターゲットナンバーのもと実施する
※個人種目以外に選抜チームによるユニバーサルリレーも実施

【競技実施日】

- 1日目:100m(義足使用、聴覚障がい、車いす、知的障がい、フレームランニング(T71/T72))
400m/5000m/※1500m(注意③)
走高跳/走幅跳(視覚障がい、上下肢機能障がい、脳原性まひ)/円盤投/砲丸投(立位)
やり投(座位)/こん棒投
- 2日目:100m(視覚障がい、脳原性まひ、上下肢機能障がい)/200m/800m/1500m
走幅跳(知的障がい、義足使用、聴覚障がい)/砲丸投(座位)/やり投(立位)

(注意)

- ①トラック種目ではエントリー数により予選を実施する場合があります、競技運営上予選ラウンドと決勝ラウンドの間の時間が短くなる場合がある
- ②トラック種目とフィールド種目で重複出場する場合は、競技時間が重なる場合もある
- ③1500mで予選がある場合は26日(土)に実施する

9 参加資格

2025年度一般社団法人日本パラ陸上競技連盟(JPA)登録者で、本競技会当日までに有効な競技クラスを有しており、以下の(1)から(3)いずれかに該当する者

※Confirmed 及び Review の選手はエントリー可能だが、New の選手は参加できない

(これまでに「クラス分け」を受けたことのない者のエントリーは不可とする)

※知的障がい(T/F20)について、IQ75 以下もしくは療育手帳を保持する場合はエントリー可能

- (1) 申込み種目において過去に公認大会に出場し記録の証明がある者。なお、日本パラ陸上競技連盟主催、共催、後援以外の競技会に出場した競技者は、記録証明書類(記録証明書、競技会 HP リザルト、URL 等)のコピーを添付すること

※全国障害者スポーツ大会および都道府県予選会の記録は対象としない

※リレーについては、JPA 強化委員会が指定するメンバー構成でのみ競技を実施する

- (2) T/F20 の種目に関しては、申込締切時において下記のターゲットナンバーにおける人数制限内選手の出場を可とする

【ターゲットナンバー】

種目	100m	200m	400m	800m	1500m	5000m	走幅跳	砲丸投
男子	24	24	24	8	24	8	8	8
女子	16	16	16	8	12	—	8	8

- (3) 上記以外で、主催者(JPA)が認めた IPC 登録を保持する国内競技者

10 競技規則

最新の World Para Athletics(WPA)競技規則並びに本競技会申し合わせ事項による

- ・ユニフォームのロゴをはじめ広告商標については、WA または WPA の広告規程のいずれかに合致していれば可とする

- ・靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない

※競技規則及び諸規程のリンク <https://para-ath.org/sports/basic-knowledge#rule>

11 参加料

個人種目については、1人1種目につき 3,000 円 とする

※納入された参加料は、主催者の責による事由で競技会を中止した以外、原則返金しない

※参加料は、下記振込先へ振り込むこと

【参加料振込先】

株式会社ゆうちょ銀行 口座名義：シャ)ニホンパラリクジョウキョウギレンメイ

① 郵便局から郵便局へ振り込む場合：[記号]14080 [口座番号]55778591

② 郵便局以外の金融機関から振り込む場合：[店名] 四〇八(読み ヨンゼロハチ)

[店番] 408 [貯金種目] 普通預金 [口座番号] 5577859

12 申込方法

- (1) Google フォームでの申し込みのみ受け付ける

<https://www.jaaf.net/para/2025/36np/entry.html>

※Google フォームで申し込むと、直ちに受信したことを知らせる返信メールを送信する(ただし、同じアドレスには1回のみ返信メールを送信する)。返信メールが届かない場合は、下記に問い合わせること
アドレス:entry@para-ath.org

申込開始は2月1日(土)、申込締切日は3月10日(月)23時59分

必着とする。なお、申込締切後の種目変更は受け付けない

※T11 クラスの競技者は、必ずガイドランナーの氏名を申込書に明記すること。T12 クラスの競技者については必要に応じて明記すること。なお、ガイドランナー等は、各自で確保すること

※申し込み時に参加料の納入が確認できない場合は、申し込みを受け付けない

- (2) 参加決定通知の送付はおこなわない。申込みに不備があった場合、個別に連絡がされる。エントリー一覧や当日の受付方法などは、JPA ホームページに随時掲載されるスタートリスト、競技日程、競技注意事項などの情報で確認すること



13 表彰

JPA 登録者の男女別種目別の優勝者には選手権章(賞状)を授与する。表彰式は行わないので選手受付で受け取ること。また、希望者には記録証を1部500円で発行する。選手受付で申込み、受け取ること

14 欠場届

- (1)申込締切後から競技会前日までに欠場が明らかになった場合は、欠場届に必要な事項を記載のうえ大会事務局(下記21問合せ先)に提出すること
- (2)競技会当日に欠場する場合は、出場する競技の招集開始時刻までにTICに欠場届を提出すること
※最初の出場種目を届けなく欠場した者は、それ以降の出場種目も欠場するものとみなす

15 クラス分け

- (1)本競技会では肢体障がいの国内クラス分けを実施する
- (2)国内競技クラスステイタス Review や FRD2025以前を割り当てられている競技者で、参加申込締切後、当連盟クラス分け委員会から通知された競技者は、本競技会での国内クラス分けを受検しなければならない
- (3)国内クラス分け受検時間は、参加申込締切後2週間以内に該当競技者宛にメールで通知する
- (4)国内クラス分けの準備物等は、JPA ホームページのクラス分け委員会【国内クラス分け関係】を確認すること <https://para-ath.org/committee/committee3/20191202-001-73>
- (5)会場と日時は下記を予定している
会場:ニンジニアスタジアム 愛媛県松山市上野町乙46番地(予定)
日時:4月25日(金) 9:00 (予定)~ 身体機能評価・技術評価
4月26日(土)~27日(日) 競技観察

16 アンチ・ドーピング

- (1)本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会であるためドーピング検査を実施する
- (2)本競技会参加者(18歳未満の競技者含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす
- (3)本競技会に参加する18歳未満の競技者は、選手受付時に確認するため、親権者の署名した同意書を大会に必ず持参し、大会中は携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者は、ドーピング検査の対象となった際には、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査終了後7日以内にJADA事務局へ郵送で提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする
- (4)本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること
- (5)競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後、2時間の安静が必要となるので留意すること
- (6)日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること

- (7)また、本大会では、日本パラ陸上競技連盟アンチ・ドーピング部会によるアンチ・ドーピングに関する教育ブースおよび対面による相談窓口を設ける。選手は、可能な限り空いている時間にブースに行き、教育を受けること。また、現在使用している内服薬やサプリメントについて少しでも不安があるときは、相談窓口で相談を受けること。もしくは、予め日本パラ陸上競技連盟ホームページの問い合わせ窓口(<https://para-ath.org/contact>)を通じて相談すること

アンチ・ドーピング教育ブースおよび相談窓口開催時間

4月25日(金) 13:00~16:30

4月26日(土)~27日(日) 8:00~競技終了

17 個人情報の取り扱いについて

- (1)主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。なお、取得した個人情報は、競技会出場の資格審査、競技会プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ及び公式フェイスブックその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する
- (2)競技会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が競技会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある
- (3)本連盟によって撮影された映像が、中継、録画放送及びインターネットによって配信される場合がある。また、DVD等に編集され、配布される場合がある
- (4)その他、主催団体及び主催者の許諾を受けた企業が写真撮影等によって撮影された写真等が販売される場合がある

18 傷害保険への加入について

主催者において、傷害保険に一括加入する。競技会では応急処置しかできないので、参加に当たっては医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に十分留意すること

19 その他:

- (1)本競技会は、World Para Athletics 公認大会として実施する
- (2)IPC ライセンス登録及び国際クラス分けが終了しステイタスが C または R の競技者は、そのクラスで行った競技の記録が WPA ランキングの対象となる。なお WPA 世界記録/アジア記録の対象となるのは国際クラス分けステイタスが C または R-2026以降の競技者のみである
- (3)競技用具(レーサーや投てき台等)の送付先
〒791-1136

愛媛県松山市上野町乙46番地 ニンジニアスタジアム気付

日本パラ陸上競技選手権大会出場 ○○○○(参加者氏名)宛

※送付について、**到着日を4月25日(金)と指定し、13:00-17:00の間に必着で手配すること、「日本パラ陸上競技選手権大会出場」と参加者名の明記を忘れないこと**

※事前にレーサーや投てき台を送付する予定の競技者はエントリー時に送付予定数を申告すること

※返送方法は競技注意事項に記載する

(4)ストレージの設置

- ・4月25日 13:00~4月27日 17:00 エントランスホールに設置する
- ・事前に送付されたレーサー等の競技用具はストレージにて保管する
- ・送付した競技用具は、各自で取りに来ること。なお、故障・破損等については一切責任を負わない
- ・未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること
- ・その他、ストレージにて競技用具の保管を希望する者はストレージ受付に申し出ること

(5)参加競技者の受付は下記のとおりとする

4月25日(金) 13:00~16:30

4月26日(土)・27日(日) 8:00~

(6)練習及びウォームアップの時間は下記のとおりとする

4月25日(金) 13:00~16:30

4月26日(土)・27日(日) 8:00~

※種目ごとの利用の可否や利用できる場所についての詳細は競技注意事項に掲載する

20 感染症対策(新型コロナウイルス、インフルエンザなどを含む)について

本連盟主催、共催、後援大会では、「新型コロナ(COVID-19)、インフルエンザなど感染症ガイドライン」に準拠し競技会運営を実施する。自己予防策(手洗い、マスクの着用など)を行うことを推奨する。全国緊急事態宣言(都道府県単位の緊急事態宣言を含む)が発出された場合は、自治体、保健所とも連携して最適な判断を下す

ガイダンス最新版は、本連盟ホームページ

<https://para-ath.org/wp-content/uploads/2023/02/20231207c.pdf>

に掲載しているので、大会参加者は必ず事前に目を通し感染症対策を徹底したうえで参加すること
また、今後、ガイダンスの更新により、大会要項を変更する可能性がある

21 問合せ

本競技会についての問い合わせは、下記のとおりとする

日本パラ陸上競技選手権大会事務局 担当:大島、井内

FAX 06-6654-5367

E-mail entry@para-ath.org エントリー関係・欠場届提出

E-mail jpa-jimu@para-ath.org エントリー以外の内容

この大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター スポーツ振興基金の助成を受けて開催いたします。



スポーツ振興基金

独立行政法人日本スポーツ振興センター